

## 国内発生75例目CSF(豚熱)

# 宮城県で患畜を確認！

### 【発生施設の概要】

所在地：宮城県大河原町／飼養状況：約9,700頭  
疫学関連農場：宮城県白石市(1農場)

### 【経緯】

- ・宮城県は、同県大河原町の農場から、異状が見られとの通報を受け、12月11日(土)農場に立ち入り、病性鑑定を実施。
- ・宮城県の検査により豚熱の疑いが生じたため、国の研究機関で精密検査を実施したところ、12日(日)、豚熱の患畜であることが判明。

**※宮城県はワクチンの接種推奨地域となっている。**

### ＜生産者の皆様へ＞

- ・今年1月以降、ワクチン接種推奨地域(和歌山、奈良、群馬、栃木、山梨、神奈川、滋賀、宮城)で豚熱の発生が続いています。
- ・ワクチン接種で安心することなく、引き続き飼養衛生管理基準の遵守の再徹底、特に以下の7項目については完全徹底をお願いします！

- 1.衛生管理区域に立ち入る者の手指消毒等(項目15)
- 2.衛生管理区域専用の衣服及び靴の設置並びに使用(項目16)
- 3.衛生管理区域に立ち入る車両の消毒等(項目17)
- 4.畜舎に立ち入る者の手指消毒等(項目25)
- 5.畜舎ごとの専用の衣服及び靴の設置及び使用(項目26)
- 6.畜舎外での病原体の汚染防止(項目28)
- 7.衛生管理区域内の整理整頓及び消毒(項目32)

県内でも野生イノシシからのCSF陽性確認が続いています  
**異状豚観察**の徹底を引き続きお願いします！

異状をみつけた場合には直ちに山梨県西部家畜保健衛生所まで  
電話・・・0551-22-0771 FAX・・・0551-22-6728  
夜間、土日・休日の連絡は・・・090-5564-1018

**ワクチン接種済みだからと安心せず、人や車両、ネズミ等の野生動物の出入による、ウイルス侵入に最大限の警戒をお願いします。**

**飼養衛生管理基準の遵守を徹底し、自分の農場・家畜を疾病から守りましょう！**

### ※野生動物の侵入防止対策

- 飼養衛生管理区域への野生動物侵入防止
- 豚舎周辺の除草、木の伐採
- 豚舎内外の整理、整頓、清掃
- 飼料タンク下等エサこぼれ防止
- 堆肥舎、資材庫へも野生動物侵入防止
- 豚舎内のネズミの駆除
- 豚舎開口部への防鳥ネットの設置

### ※消毒の徹底

- 農場や豚舎の出入り口、周辺の消毒
- 農場に出入りする工事車両や農場の従業員の車両を含めた全ての車両の洗浄、消毒の徹底

### ※出荷の際の消毒に注意

- 出荷車両内外（特に運転席）の消毒
- 運転手の更衣や長靴の履き替えを徹底